

財務諸表に対する注記

公益社団法人兵庫県物産協会

平成27年3月31日現在

1 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位 : 円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	6,262,340	618,535	0	6,880,875
小計	6,262,340	618,535	0	6,880,875
合計	6,262,340	618,535	0	6,880,875

2 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位 : 円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
小計	0	0	0	—
特定資産				
退職給付引当資産	6,880,875	0	0	6,880,875
小計	6,880,875	0	0	6,880,875
合計	6,880,875	0	0	6,880,875

3 重要な会計方針

- ①有価証券の評価:時価法
- ②棚卸資産の評価:最終仕入原価法による
- ③固定資産の減価償却の方法:定率法
- ④退職給付引当金の基準:自己都合期末要支給額
- ⑤賞与引当金の基準:要支給額の6の4月分の額
- ⑥消費税の会計処理:税込処理による